平成２７年度（繰越）沖縄振興特別推進市町村交付金事業
事後評価一覧

平成29年12月

那覇市	1	嘉手納町	－
宜野湾市	－	北谷町	25
石垣市	4	北中城村	－
浦添市	7	中城村	26
名護市	8	西原町	27
糸満市	9	与那原町	28
沖縄市	11	南風原町	29
豊見城市	12	渡嘉敷村	－
うるま市	13	座間味村	30
宮古島市	14	粟国村	31
南城市	15	渡名喜村	32
国頭村	17	南大東村	33
大宜味村	18	北大東村	34
東村	19	伊平屋村	35
今帰仁村	20	伊是名村	－
本部町	21	久米島町	36
恩納村	22	八重瀬町	37
宜野座村	23	多良間村	38
金武町	24	竹富町	－
伊江村	－	与那国町	39
読谷村	－		

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

那覇市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	4	バス停上屋整備事業	H24～H28	観光都市としてのグレードアップを図るため、観光客等が沖縄の強烈な日差しや風雨を避け快適に公共交通機関を利用してもらえるよう、バス停上屋を整備する。	バス停上屋設置率：90%（45/50基）	バス停上屋設置率：48%（24/50基）	未
1	5	交流オアシス整備事業	H24～H29	観光都市としてのグレードアップを図るため、公有地及び道路残地等を活用した小広場、オープンスペース（交流スペース）の整備を行い、観光客と市民との交流・憩いの場を創出する。	交流スペース設置率：29%（6/21箇所）	交流スペース設置率：19%（2/21箇所） 土地購入（1件）	未
1	6	歴史散歩道整備事業	H24～H32	観光都市としての景観・美観の創出・継承のため、歴史的な由来のある散歩道を調査選定し、路面改良、道路緑化・美化を行う。	歴史散歩道設置率：60%（5,560/9,760m）	歴史散歩道設置率：37%（2地区750m）	未
1	28	首里金城町無電柱化推進事業	H25～H31	観光地における電線類を地中化し、道路上から電柱を無くすことにより、観光地の景観を向上させる。また、観光地における快適な歩行空間を作ることで観光資源としての地域づくりをさらに推進する。	電線類等無電柱化率：20%（370/1,850m） ・配線計画図の作成に係る用地取得	・電線類等無電柱化率：0% ・配線計画図の作成に係る用地取得：未取得	未
1	29	歴史散歩道関連整備事業（下水道マンホール等設置）	H25～H29	観光都市としての景観・美観の創出・継承のため、歴史的な由来のある散歩道を調査選定し、路面改良、道路緑化・美化を行う「歴史散歩道整備事業」と一体的に、景観等に配慮した下水道マンホール等の設置を行う。	整備率80% (H27累計延長5.4km÷H29計画総延長6.7km)	整備率：80%	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

那覇市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	36	第一牧志公設市場再整備推進事業	H26～H31	観光地としての魅力を高めるため、観光資源であるマチグヮーの良さを活かした地域観光に寄与する中核施設として、第一牧志公設市場の再整備を推進する。	・再整備後のビジョン（具体的整備方針）の明確化。	再整備基本計画策定	◎
4	1	那覇港総合物流センター整備事業	H25～H29	本県の生活・産業物資の輸送の大部分を担う港湾物流機能を改善し、県全体の物流の効率化を図り、さらに付加価値型ものづくり産業の集積などの国際物流拠点の形成を図るため那覇港総合物流センターを整備する。	地盤改良及びランプウェイ基礎工の完了	・実施設計業務の完了 ・基礎工事の完了	◎
4	2	臨港道路浦添線無電柱化事業	H27～H28	那覇港浦添ふ頭地区の臨港道路浦添線において、観光立県沖縄のウォーターフロント景観の向上及び災害に強い安心安全な港まちづくりに向けて、無電柱化を行う。	実施設計の完了	設計(配線計画)の完了	◎
5	4	活き活き人材育成支援施設整備事業	H26～H30	観光産業分野等で活躍できる人材の育成を図るとともに、地域住民と在住外国人との交流、地域づくりやまちづくりの活動を支援するための拠点施設を整備する。	・実施設計等に向けた条件整備の完了	条件整備の完了	◎
7	8	新文化芸術発信拠点施設整備事業	H24～H32	沖縄振興に資する文化発信拠点を整備するため、県都である特性を活かした新たな文化の殿堂・沖縄の伝統文化の発信拠点となる新市民会館を建設する。本年度は、建設敷地の拡大に向けた補償物件調査等を実施する。	・施設建設に向けた実施設計に反映させるための基本設計の実施 ・建設敷地の拡大に向けた隣接地の土地及び建物の補償費用の算定	・基本設計の候補者を選定したが、基本設計は行なっていない。 ・建設敷地の拡大に向け、隣接地の土地及び建物について、補償費用の算定を行った。	△

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

那覇市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
14	1	地下壕対策事業	H24 ～ H33	沖縄の抱える様々な特殊事情（地下壕）に対応するため、陥没、落盤等による建築物等への危険度軽減を目的とした壕の埋め戻し等を行う。	全体箇所数60箇所のうち、H27年度末までに12箇所において対策実施予定。 （全体箇所に対するH27年度末までの進捗率20%）	地下壕の埋戻等の実施：2箇所	未
14	2	戦略的交通まちづくり推進事業	H24 ～ H33	沖縄の抱える様々な特殊事情（鉄軌道等整備の遅れ）に対応するため、公共交通機関利用についての意識啓発ｲﾍﾞﾝﾄなど、市内交通環境再構築に向けた事業を行う。	・カーフリーデーの実施意義への理解80%以上の継続 9/16～22日の1週間、なはモビリティウィーク＆カーフリーデーを開催し、車に頼り過ぎない暮らしの社会啓発を行う ・公共交通ハンドブックを作成し市内への転入者へ配布することで、公共交通の利用を促す。 ・LRT導入の検討 市内において、LRT導入に向けた課題及び影響の内容を把握する。	・カーフリーデーの実施意義への理解80%以上を継続させた。 ・公共交通ハンドブックを作成し、市内への転入者へ配布した。 ・市内において、LRT導入に向けた課題及び影響を検討した。	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

石垣市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	7	大浜地区歴史遺産活用事業	H25～H28	本市の有する特異な歴史、文化を来訪者に紹介することにより、さらなる観光の推進を図る。大浜地区は、14～15世紀の集落跡と考えられる国指定史跡フルスト原遺跡をはじめ、宇根井戸や大底御嶽など多様な歴史遺産が存する地域である。これらの歴史遺産を連結させる紐帯として遺跡の隣接地に駐車場を整備する。	基本設計・実施設計完了	基本設計・実施設計完了	◎
1	8	石垣市民会館設備改修事業	H25～H30	島内外のプロを始めとするアーティスト及び団体による多くの公演の誘致につなげるため会館設備を改修し、良好な環境を提供しやすい施設として整備する。そのことにより、それら公演及びアーティストのファンをイベントツアーで誘客し島の魅力をアピールすることでリピーターとしての新たな観光客の誘致活動を行う。	・室温管理システムの構築 整備前→外気との温度差4度 整備後→室温25℃前後に調整可能 ・ワイヤレスマイクシステムの多チャンネル化 ・音響設備改修設計の完了 ・公演事業の誘致に際し、演じ易く鑑賞し易い環境の整備	・室温管理システムの構築完了 ・ワイヤレスマイクシステムの多チャンネル化完了 ・音響設備改修設計完了 ・公演事業の誘致に際し、演じ易く鑑賞し易い環境の整備がなされた。	◎
2	2	観光施設及びキャンプ場誘客整備事業	H24～H33	観光客の受入れ強化を図るため、観光施設を整備、改修を行う。多くの観光客が観光施設等を利用するが施設の経年劣化が激しいため早急に改修整備し、併せて施設緑化も含めて魅力ある観光施設整備を行う。	・H29年4月供用開始に向けた実施設計書の完了。	H29年4月供用開始に向けた実施設計書完了	◎
2	4	亜熱帯都市公園整備促進事業	H25～H30	石垣市の街区公園は、拝所や良好な緑地を有し、独特の景観を残している。また、地域文化の象徴でもあり、重要な観光資源の一つでもある。その街区公園の利活用を目的として、石垣市特有の街区公園整備を行う。	全体計画に対する用地取得率16.62% （取得面積1,545㎡）	全体計画に対する用地取得率23.73%	◎
2	6	VERAアクセス道路安全安心推進事業	H26～H28	本市の観光スポットである「VERA石垣島観測所（国立天文台）」へのアクセス道路の整備を実施することにより、観光地としての安全・安心・快適を確保し、観光リゾート地の形成を目指す。	・工事完了	工事完了	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

石垣市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
2	7	石垣市中央運動公園リニューアル事業	H28	市民のスポーツ振興、プロ・アマチュア等のキャンプ誘致を図るため、核となる施設「石垣市中央運動公園」のリニューアルを図る。	・都市公園事業の導入に向けた基礎資料の整理（基本方針、基本計画策定）	・都市公園事業の導入に向けた基礎資料の整理完了	◎
2	8	人工ビーチ付帯施設整備事業	H26 ～ H28	石垣港新港地区において整備を進めている、人工ビーチの供用に向け、利用者の利便性の向上のため、ビーチ利用者が遊泳後に使用するシャワー施設・脱衣所・ロッカールーム等を整備する。	・ビーチ利用者及び観光利用に向けて、利便施設の整備完了。	ビーチ利用者及び観光利用に向けて、利便施設の整備完了	◎
3	2	石垣市資源循環アイランド推進事業	H25 ～ H30	『環境と共生したエコアイランド』の実現のため、廃棄物系バイオマスを資源として利用し、島内循環システムづくりを行う。	・テストプラントの性能調査を行うことで、より安価な実機の制作に向けた報告書を作成。 ・循環型農業の確立へ向けた報告書を作成。 ・本市に最適な生ゴミ収集方法の基礎資料の把握。	・テストプラントの性能調査を行なうことで、より安価な実機製作に向けた報告書を作成した。 ・循環型農業の確立へ向けた報告書は未作成 ・本市に最適な生ゴミ収集方法の基礎資料の把握はできた。	△
4	1	ものづくり・マーケティング総合支援事業	H24 ～ H29	製造業及び特産品の振興を図ることを目的に、特産品プロモーション、特産品開発支援、特産品販路拡大／開拓支援、特産品ブランド化推進、人材育成、原材料確保支援などを総合的かつ網羅的に展開し全体としての効果の発現を目指す。	（1）金沢・・・物産展での売り上げ200万円 （対前年度比187万円増） 台湾・・・物産展での売り上げ50万円 （前年度販売実績なし） （2）石垣市プロデュース特産品（3品目）売り上げ30万円以上 （3）石垣島産パインアップル使用の加工品（2アイテム）売り上げ400万円以上（6ヶ月間） （4）商談会における商談成約件数3件 （5）作品展示会の開催（各1回） （6）石垣島産坏土の生産高対前年比1,100kg増 （7）地域団体商標登録　2アイテム（食品1、非食品1） （8）知財リスク管理支援セミナー参加による民間事業者による商標登録数　3アイテム以上 （9）地域版HACCP制度導入へ向けた勉強会への参加事業者数10事業者	（1）金沢・・・物産展での売り上げ140万円 （対前年度比127万円増） 台湾・・・物産展での売り上げ35万円 （前年度販売実績なし） （2）石垣市プロデュース特産品（3品目）売り上げ0万円 （3）石垣島産パインアップル使用の加工品（2アイテム）売り上げ110万円 （4）商談会における商談成約件数0件 （5）作品展示会の開催　各1回実施 （6）石垣島産坏土の生産高対前年比　変化なし （7）地域団体商標登録　0アイテム （8）知財リスク管理支援セミナー参加による民間事業者による商標登録数　0アイテム （9）地域版HACCP制度導入へ向けた勉強会への参加事業者数0事業者	△

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

石垣市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
4	2	文化産業創出事業	H25 ～ H28	人材やコンテンツを活かしたクリエイティブ産業の創出や認知度向上を図る為に、ワークショップの実施、国内外へ向けた情報発信強化、活動交流拠点となるコミュニティスペースの創出を行う。	・PRによるクリエイターらへの業務受注 目標件数／10件 ・市民向け、観光客向けのコンテンツづくり 目標／1プログラムあたり参加者30名程度	・PRによるクリエイターらへの業務受注 12件 ・市民向け、観光客向けのコンテンツづくり 200名	◎
5	1	”石垣産の牛”生産推進事業	H24 ～ H33	肉用牛繁殖農家に対して優良繁殖雌牛の導入費用や淘汰費用の一部を助成し母牛群の更新・改良を図る。また、口蹄疫等の家畜伝染病を未然に防止するため、害虫の予防・駆除や空港・港湾での靴底消毒を徹底し水際対策を強化する。その他石垣牛の宣伝や肥育牛の増頭支援などを実施する。	①口蹄疫等の侵入リスク低減（発生がないこと） ②導入80頭　※計画に対する進捗率51% ③淘汰200頭 ④石垣牛ブランドの周知 ⑤肥育牛の安定供給体制構築(80頭分の肥育牛牛舎整備補助） ⑥5,000頭への殺虫剤塗布	①口蹄疫等の侵入リスクが低減できた。 ②導入115頭 ③淘汰90頭 ④石垣牛ブランドの周知が図られた。 ⑤肥育牛の安定供給体制67頭分を整備した。 ⑥5,572頭への殺虫剤塗布	○
7	13	石垣市立小中学校学習環境改善事業	H27 ～ H31	石垣市立小中学校普通教室において、夏場の室内温度が文部科学省基準を上回り、過酷な環境であることから児童生徒の健康管理面、学力向上に向けた取り組推進のため改善を図る必要がある。	・14校47教室の冷房機整備完了 ・快適な学習環境の整備	・26校70教室を整備 ・快適な学習環境の整備がなされた。	◎
8	2	新石垣空港国際線旅客施設強化事業	H28	八重山圏域の戦略的な国際観光拠点として、南ぬ島新石垣空港国際線旅客ターミナルを本格整備することによって、外国人観光客受入体制を整える。	ターミナルビル実施設計完了	ターミナルビル実施設計を完了した。	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」･･･「◎」　「概ね達成」･･･「○」
「一部達成」･･･「△」「未達成」･･･「未」
「繰越」･･･「繰」
「遂行困難」･･･「－」

浦添市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
6	1	那覇港総合物流センター整備事業	H25～H29	本県の生活・産業物資の輸送の大部分を担う港湾物流機能を改善し、県全体の高度化を図り、さらに付加価値型ものづくり産業の集積などの国際物流拠点の形成を図るため那覇港総合物流センターを整備する。	地盤改良及びランプウェイ基礎工の完了	地盤改良及びランプウェイ基礎工の完了	◎
6	2	臨港道路浦添線無電柱化事業	H27～H28	那覇港浦添ふ頭地区の臨港道路浦添線において、観光立県沖縄のウォーターフロント景観の向上及び災害に強い安心安全な港まちづくりに向けて、無電柱化を行う。	実施設計の完了	設計（配線計画）の完了	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

名護市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
2	3	名護市ICT利活用モデル事業「Wi-Fi化整備」	H25～H28	名護市内公共施設等に無料公衆無線LAN環境を構築し、名護市の情報配信など、ICTを利活用し、外国人を含む観光客等の来訪者への対応、まちあるき観光等の情報発信を促進するモデル事業を実施する。	無料公衆無線LANの活用に向けた基盤の拡充	無料公衆無線LANの活用に向けた基盤の拡充	◎
2	4	轟の滝周辺整備事業	H24～H28	貴重な文化財である轟の滝の豊かな自然環境を保全・活用し、魅力ある観光スポットとして、まちの活性化、観光振興に繋げるため、やすらぎと潤いある自然空間の実現に向けて整備する。	・整備に必要な用地取得：（累計100% 8,061m2） ・整備工事の実施 H27年度までの活動の結果、当該整備に必要な用地取得及び自然体験学習広場整備の実施を行うことにより、平成28年度の滝周辺整備へと円滑な事業の実施を図る。	・整備に必要な用地取得：（累計100% 8,061m2） ・自然体験学習広場整備工事の実施 H27年度までの活動の結果、当該整備に必要な用地取得及び自然体験学習広場整備の実施を行うことにより、平成28年度の滝周辺整備へと円滑な事業の実施を図った。	◎
2	8	真喜屋運動広場整備事業	H24～H28	真喜屋運動広場において様々なスポーツが快適かつ安全に行えるよう拡張整備を実施し、スポーツコンベンションの開催や、合宿利用等にも対応できるよう多目的広場としての利用環境を改善する。	・H29年4月の供用開始に向けた事業の着実な実施 （用地買収の完了：100%　9,414㎡）	・H29年4月の供用開始に向けた事業の着実な実施 （用地買収の完了：100%　9,414㎡）	◎
5	2	名護市堆肥センター機能高度化施設整備事業	H25～H28	堆肥の活用による田畑の土づくりや、家畜の糞尿処理などの環境保全により、畜産業等と地域との調和を保ち農産物の生産向上に寄与する名護市堆肥センターを整備する。	畜糞及び汚泥を受け入れ良質なたい肥を提供する施設整備の完了	畜糞及び汚泥を受け入れ良質なたい肥を提供する施設整備の完了	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

糸満市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	6	沖縄らしい風景づくり事業	H24 ～ H33	本市は、農村と漁村の風景が残る他に類を見ない地域である。この魅力的な地域の風景を活かした観光地づくり等を進めるため、平成25年度に風景づくり計画を策定し、計画に基づく景観形成重点地区に指定した国道331号沿道地区とジョーグヮー地区を、糸満独特の風景とまちなみ創生の整備を図ると同時に、米須集落地区と糸満漁港周辺地区の更なる重点地区指定に向けた取り組みを継続して行う。	沖縄らしい風景づくり計画を推進し、観光地づくりを進める。 ・重点地区(ジョーグヮー地区)の施設整備1箇所 ・重点地区景観形成基準適合建築物へのリフォーム等支援　4件 奨 ・糸満地区の新たな重点地区指定及び景観重 要公共施設の整備方針策定 ・米須重点地区の指定	・1箇所 ・2件 ・策定完了 ・重点地区への指定完了	○
2	1	省エネ設備化推進事業	H24 ～ H29	本市の環境にやさしい（CO2削減）取り組みを進めるため、学校を含む公共施設の照明にLED対応器具を導入する。	LED設備化により、約102,700kgのCO2を削減する。 【内訳】 ・小学校体育館　8,000kg ・中央図書館　77,600kg ・テニスコート　5,700kg ・プール　11,400kg	LED設備化により、約102,700kgのCO2を削減した。	◎
4	3	糸満漁港整備事業	H25 ～ H28	海水交流の促進による水質の改善及び施設の利便性向上のため、糸満漁港ふれあい地区内ビーチを浚渫するとともに、養浜・通路・波除堤等を整備する。また、観光漁業の推進を図るための調査及び施設整備を行う。	糸満漁港ふれあい地区内のビーチに波除堤、養浜、避難通路の整備を行い、機能性向上を図る。	糸満漁港ふれあい地区内のビーチに波除堤、養浜、避難通路の整備を行い、機能性向上を図った。	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

糸満市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
9	1	運動公園・体育施設機能強化事業	H24 ～ H28	本市は、アマチュアスポーツのメッカのまちとしてPRし、合宿や大会参加など県外から多くの選手を受入れており、スポーツ観光の一層の充実を図るため、本市の拠点施設である運動公園・体育施設の機能強化を図る。	・西崎球場機能強化工事の実施設計完了 ・西崎球場機能強化工事（スコアボード）の完成 ・西崎球場空調設備設置工事の実施設計完了 ・西崎球場空調設備設置工事の完成 ・高架下駐車場整備工事の実施設計完了 ・高架下駐車場整備工事の完成	・西崎球場機能強化工事の実施設計完了 ・西崎球場機能強化工事（スコアボード）の完成 ・西崎球場空調設備設置工事の実施設計完了 ・西崎球場空調設備設置工事の完成 ・高架下駐車場整備工事の実施設計完了 ・高架下駐車場整備工事の完成	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

沖縄市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
5	6	（仮称）雇用促進施設整備事業	H26 ～ H28	中心市街地における大型空き店舗を取得し、企業等へのレンタルオフィスなどを備えた雇用促進施設として再整備することにより、産業振興や雇用創出に寄与する企業等の集積を促進し、地域産業の振興と雇用の創出並びに地域の活性化を図る。	・修繕、改修工事の完了（達成率100%）	・修繕、改修工事の完了（達成率100%）	◎
7	2	災害時緊急避難通路整備事業	H24 ～ H33	自然災害などに対する防災力の向上のため、低地における里道を利用した緊急避難通路を整備する。	・実施設計2ヶ所の完了 ・用地測量3ヶ所（H26年度実施設計箇所）の完了 ・用地購入3ヶ所（H26年度実施設計箇所）の完了 ・整備工事3箇所（H25年度実施設計箇所）の完了 ※整備工事の完了により、津波時における住民の徒歩による避難通路を確保することができ、自然災害からの被害軽減が図られる。 （整備予定である10路線中3路線の完了）	・実施設計2ヶ所の完了 ・用地測量3ヶ所（H26年度実施設計箇所）の完了 ・用地購入4ヶ所（H26年度実施設計箇所）の完了 ・整備工事2箇所（H25年度実施設計箇所）の完了 ※整備工事の完了により、津波時における住民の徒歩による避難通路を確保することができ、自然災害からの被害軽減が図られた。 （整備予定である10路線中1路線と1路線の一部の完了）	○
10	1	コミュニティーパーク整備事業	H24 ～ H28	市民の健康づくりや地域住民相互の交流等を促進するため、地域住民の意見・ニーズを伺いながら公園の基本設計を策定し、実施設計および造成工事等をおこなう。	若夏公園：管理棟基本設計及び実施設計の完了 若夏公園：施設整備工事の完了（平成27年度施工分） （仮称）美東公園：施設整備工事の完了	若夏公園：管理棟基本設計及び実施設計の完了 若夏公園：施設整備工事の完了（平成27年度施工分） （仮称）美東公園：施設整備工事の完了	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」･･･「◎」　「概ね達成」･･･「○」
「一部達成」･･･「△」「未達成」･･･「未」
「繰越」･･･「繰」
「遂行困難」･･･「－」

豊見城市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	1	瀬長島観光拠点整備事業	H24 ～ H28	H24年度策定の「瀬長島観光拠点整備基本計画」を踏まえ、観光拠点の整備を実現するため、必要な施設並びに設備等を整備し、島全体の利便性の向上を図る。	全体整備計画の76%完了（中道道路、屋外トイレ、無電柱化整備の完了）による瀬長島全体の利便性向上	中道道路、屋外トイレ、無電柱化整備の完了により、瀬長島全体の利便性が向上した	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

うるま市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
4	7	生涯学習・文化振興拠点整備事業	H24 ～ H28	当市には、エイサーをはじめ、闘牛、ウスデーク、獅子舞、豊年祭など多種多様な伝統文化・行事が残されている。それらは、「うるま市ならでは」の地域資源である。それらを活用した文化振興及び生涯学習を振興するための拠点施設を整備する。	生涯学習・文化振興拠点施設の本体建築工事完成	生涯学習・文化振興拠点施設の本体建築工事完成	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

宮古島市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
2	4	スポーツ観光交流拠点整備事業	H24 ～ H28	年間を通して、軽スポーツが楽しめ、地域の伝統文化に親しむことができる全天候型のスポーツ・伝統文化交流拠点施設を整備する。	施設整備1期工事分の完了 建築工事：躯体工事完了 鉄骨・屋根材等発注(進捗率70%)を目標 電気設備：建築工事1期分に係る整備(進捗率60%)を目標 機械設備：建築工事1期分に係る整備(進捗率50%)を目標 進入路整備の完了	施設整備1期工事分の完了 建築工事：躯体工事完了 鉄骨・屋根材等発注(進捗率70%)完了 電気設備：建築工事1期分に係る整備(進捗率60%)完了 機械設備：建築工事1期分に係る整備(進捗率50%)完了 進入路整備の完了	◎
6	2	宮古島市海業センター整備事業	H24 ～ H29	水産業の振興に向け、安定的な種苗生産供給体制や養殖業の生産性向上の支援を図るため、その拠点となる海業センターの機能強化を図る。	・H28年度に行う取水管設置工事に向けた着実な事業の実施 (取水施設の完成)	取水施設完成	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

南城市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	1	世界遺産「斎場御嶽」周辺整備事業	H24 ～ H28	世界遺産「斎場御嶽」周辺地は琉球王国時代の歴史的遺産を今日まで残す貴重な地域であるが、一部石畳参道が大雨による影響で崩壊し危険な状況である。そのため本事業により石畳参道やウローカーとよばれる拝所等を整備し広く一般公開することにより、世界遺産「斎場御嶽」の更なる魅力を伝え、観光客等誘客促進を図る。	国の重要文化財（史跡、戦争遺跡）指定に向けた復元整備	国の重要文化財（史跡・戦争遺跡）指定に向けた復元整備	◎
1	6	観光振興将来拠点地整備事業	H25 ～ H29	本県南部地域及び本市の体験交流・滞在型観光の促進等、新たな観光振興に向け、空港や沖縄自動車道、那覇市からの交通アクセスが大きく改善される南部東道路IC周辺地において、公共駐車場や観光情報施設、台風等の災害時における、観光外来者等の避難の為の防災センターの整備を行うと共に、民間の観光施設（宿泊施設・レンタカー営業所等）の誘致、各種イベント等との連携を強化し、観光交流拠点の形成を行う。	・H28年度の造成整備に向け実施設計の完了 ・用地取得率：９２．１％ （全体計画面積：７１，７１９㎡） H25:11,148㎡、H26:23,119㎡(予定)、H27:31,797㎡（予定）	・H28年度の造成整備に向け実施設計の完了 ・用地取得率：93.2% （全体計画面積：71,719㎡） H25:11,148㎡ H26:23,119㎡ H27:32,551㎡	◎
1	11	東御廻り等・体験交流受入整備強化事業	H27 ～ H29	斎場御嶽を拠点に年間約40万人の観光客が訪れることから、集客エリアの安全確保のため、駐車場から斎場御嶽までの歩道整備や市内に点在する史跡の駐車場整備等により受入体制を整え、更なる観光振興を図る。	歩行者の安全対策の実施 ・歩道及び道路カラー舗装整備（設計委託業務・工事）の完了 （岬公園から物産館まで、知念郵便局から斎場御嶽まで） ・国有地購入（268.18㎡） 久手堅船だまりの機能強化 ・施設整備工事の完了	・歩道及び道路カラー舗装整備（設計委託業務・工事）の完了 ・国有地購入（268.18㎡） ・施設整備工事の完了	◎
1	13	南城市観光コア施設整備事業	H27 ～ H31	本市の観光情報発信・観光交流、観光振興及び観光客の利便性向上を図るための観光交流拠点整備構想を策定し、情報発信・交流拠点施設整備を行い、更なる観光振興を図る。	施策展開に向けた基礎資料を整理し、観光コア施設整備に向けた基本構想の完了	基本構想の完了	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

南城市

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
2	2	平和学習受入体制強化事業	H25 ～ H28	平和学習の一環として第二次世界大戦の追体験を行っている糸数アブチラガマ壕内の緊急時における通報システムの構築及び施設外に保管している日本軍の150㎜加農砲等を移設展示し平和学習受入れ体制を強化する。	・見学者の緊急時における迅速な対応の確保 ・平和学習施設の強化	・見学者の緊急時における迅速な対応の確保 ・平和学習施設の強化	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

国頭村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
6	2	集落別減災地域社会形成事業	H24～H28	桃原地区避難路整備を実施し、災害時の住民と観光客の安全対策の確保を図る。	避難路を整備することにより、本村を訪れる観光客と村民の安心・安全の向上を図る。	避難路を整備したことにより、本村を訪れる観光客と村民の安心・安全が向上した	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

大宜味村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	2	ふるさと河川環境再生・活用整備事業	H26 ～ H31	大宜味村謝名城・喜如嘉地区の魅力あるまちづくりとリンクさせた地域の活性化を図るため、河川敷の空間の有効活用、治水安全度の向上や河川全体の自然環境再生を視野に、大川川とその周辺整備を実施する。	・推進計画の決定 ・実施設計書の完成	・推進計画の制定 ・実施計画書の完成	◎
3	3	結の浜安心安全な環境づくり整備事業	H26 ～ H28	結の浜地区における安心・安全を提供するため、「結の浜地区における防災基本計画」及び、「大宜味村防災基本計画調査測量設計」に基づく、結の浜地区の津波1次避難のための、避難路2路線の整備工事を行う。	避難路の整備に向けた用地の確保完了 避難路整備率　100%（2箇所／2箇所）	・避難路の整備に向けた用地の確保完了（11/17筆） ・避難路整備率100%（2カ所／2カ所）	○

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

東村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
5	1	東村文化交流施設機能強化事業	H26～H28	利用者のニーズに対応するため、施設の舞台周り（舞台照明、音響設備、ホール・舞台カーテン、控え室）の改修を行い、効率良く文化行事及び研修等が行えるよう施設の機能強化を図る。	改修工事の完了	改修工事の完了	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

今帰仁村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
3	6	今帰仁城跡周辺環境整備事業	H24～H30	今泊集落内を流れる普通河川（今泊港川）の整備を図ることにより、河川敷きなどの空間の有効活用、治水の安全度を図るなど、河川全体の自然環境を最大に活かした河川再生は重要な施策である。今帰仁城跡を訪れる観光客又は海浜を訪れる観光客の安全・安心な河川を再生し観光基盤を強化する。	・全体計画における16%整備　累積整備率48.5% ・今帰仁城跡付近を流れる今泊港川を整備することで、河川敷きなどの空間を有効利用、治水安全度の向上が図られることはもとより、観光客の安全・安心な観光基盤を構築することができる。 ・橋梁設計書の完成	・全体計画における9.2%整備　累積整備率41.9% ・橋梁設計書完成	○
3	8	今帰仁村総合運動公園施設機能強化事業	H24～H28	「体験滞在観光を促進する」「着地型・周遊観光を実施する」を基本方針として、観光振興を強化する。観光客の受入れ体制を整えるため、村内の観光スポットの美化・整備を強化し、住民への景観形成への意識を高め、今帰仁村の観光地としての知名度を上げ、集客につなげる。既存の施設を活用し、スポーツによる交流など今帰仁村を目的地とするよう観光の通年化を図る。	・村営プール改修調査設計書の完成 ・村営プール改修工事の完了 ・プールを整備するこで、他の施設も含めた活用により本村の観光地としての知名度を上げ、観光客等の集客につなげることができる。	村営プール改修調査設計委託の完成 村営プール改修工事の完了	◎
3	10	今帰仁城跡機能強化整備事業	H28	今帰仁城跡は平成12年に世界遺産登録され、また、平成19年度から今帰仁グスク桜まつりが始まったことにより、観覧者が大幅に増加した。そのような中で、トイレ等の利用が増加し、現在のトイレ及び浄化槽の規模では処理が追いつかない状況が続いている。よって、トイレ及び浄化槽を新設整備し観光客受入体制の強化を図る。	・トイレ及び浄化槽の設計書の完成 ・トイレ及び浄化槽の新設工事の完了 ・トイレ及び浄化槽を整備することで、今帰仁城跡における観光客の受入体制の強化及びイメージアップを図ることができる。	・トイレ及び浄化槽の設計書の完成 ・トイレ及び浄化槽の新設工事の完了 今帰仁城跡における観光客の受入体制の強化及びイメージアップを図ることができた。	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

本部町

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	5	伝統興行観光化事業	H25～H28	沖縄の伝統興行である「闘牛」や「闘山羊」を後世へ継承していくために、ナイター闘牛や闘山羊大会を定期開催することで伝統興行の活性化を図る。また、闘牛舎及び付帯設備を整備することで闘牛文化継承者の負担を軽減し、伝統興行の継承に寄与する。	・伝統興行の実施による観客数：1,377人（過去2年間の実績の平均値） ・闘牛舎及び付帯設備（し尿撹拌庫、堆肥舎）建設工事の完了	・伝統興行の実施による観客数：981人 ・闘牛舎及び付帯設備（し尿撹拌庫、堆肥舎）建設工事の完了	○
1	7	本部町フクギ集落整備事業	H25～H28	本部町の北部地域は、フクギ並木などで有名な観光名所である。今後の観光振興につなげるためにも、地域の集落景観の維持・保全等計画を推進するとともにフクギの剪定や案内板等を整備し、地域自然を有効活用した集落づくりに取り組む。	地域に訪れる観光客の安全・安心（剪定及び散策道改修による歩行者の安全確保）及び地域住民の定住環境改善（フクギ剪定による倒木等の危険性除去や日照確保）に寄与する。	観光客の安全・安心及び地域住民の定住環境改善の完了	◎
1	8	八重岳観光拠点整備事業	H25～H28	日本一早い桜祭りとして有名な八重岳には毎年多くの観光客が訪れるが、今後も本部町の主要観光拠点としてアピールしていくためには、観光客に配慮した拠点整備が必要である。本事業において排水路整備を行うことは、法面崩壊と桜（緋寒桜）の倒木防止になり観光資源の保全と観光客の安全確保が図られる。	排水路及び広場を整備し、法面崩壊や桜の倒木防止等を図り、観光客の安全を確保する。	排水路及び広場の整備により法面崩壊や桜の倒木防止、更には観光客の安全確保が図られた。	◎
1	10	観光漁業実証調査事業	H26～H29	本町の有する水産資源の魅力に触れる体験型観光プログラムの構築を図るため、中層型浮漁礁等を活用した実証試験を行う。観光協会、漁業協同組合と連携し受入体制の強化を図り、「ここでしか味わえない」をキャッチフレーズに観光地としてのブランド力を向上させる。	町内水産資源を活かした体験型観光の実施を行い、観光プログラムの構築に向けデータ収集を行う。	・生簀2基設置（体験型観光の実施） ・実証試験実施（データ収集）	◎
5	1	赤土流出防止検討調査事業	H24～H30	本町をはじめ沖縄県内で以前から問題とされてきている海洋への土壌流出について、本町内での発生源調査や、その発生源に対する土壌面の被覆、ほ場等周辺へのグリーンベルトの植栽配置及び流出源となる河川堆積土砂の浚渫、フィルター材の設置など、流出面から河川へ至る線への対策を実施することで赤土の流出抑制を図る。	流出対策事業：調査済流域1箇所 用地取得（7筆・394㎡）の完了	流出対策事業：調査済流域1箇所 用地取得（4筆・609㎡）の完了	○

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」･･･「◎」　「概ね達成」･･･「○」
「一部達成」･･･「△」「未達成」･･･「未」
「繰越」･･･「繰」
「遂行困難」･･･「－」

恩納村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	8	万座毛周辺活性化施設整備事業	H24 ～ H30	多くの観光客が訪れる「万座毛」は、施設の整備が行き届いていないため、トイレ、売店、休憩所等の活性化施設及び周辺環境を整備する。	活性化施設整備に向けた基本設計書の完成 駐車場施設整備に向けた実施設計図書の完成	活性化施設整備に向けた基本設計書の完成 駐車場施設整備に向けた実施設計図書の完成	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

宜野座村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	4	リバーパーク整備事業（観光拠点施設整備）	H24 ～ H33	平成23年度に作成した「漢那福地川リバーパーク基本計画」を素案として、検討委員会にて計画実施にむけての細部を協議し、漢那福地川周辺の豊かな自然を活かした観光拠点整備を推進する。昨年度、当該計画地の村有地化（公共空地の購入）が完了し、本年度は、観光情報拠点施設整備に向けて実施設計を行う。	・漢那リバーパーク整備施策の作成 ・ゲートゾーン（観光センター及び周辺公園整備など）の整備進捗率（27.1%）	・漢那リバーパーク整備施策の作成完了 ・ゲートゾーン（観光センター及び周辺公園整備など）の整備進捗率11.2%	○

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

金武町

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
7	1	ギンバル海浜公園整備事業	H27 ～ H32	平成23年7月に返還されたギンバル訓練場において田園と海と川を活かしたウェルネスの里をテーマに跡地利用のための整備を進めている。 そのギンバル訓練場跡地において、地域住民及び観光客等が安全で快適に利用できる海浜公園を整備し誘客を図る事で、跡地利用を促進し、観光リゾートの実現を目指す。	海浜公園の整備に向けた実施設計完了	海浜公園の整備に向けた実施設計が完了した	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

北谷町

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	8	可視光（LED）通信実証実験事業	H27 ～ H29	美浜公共駐車場及びその周辺において、可視光（LED）通信機器を用いた駐車場管理システムや無料公衆WiFiを整備し、駐車場案内、地域情報や観光情報、災害情報の発信等の情報サービスの利用に関する検証に加え、商用電源を使わない自立型通信（多機能型）による検証を行う。 また、新たな通信技術である可視光（LED）通信サービスの提供を実現する技術についても実証を行う。	可視光通信機器やこれを活用する各機能の効果を検証する。	遂行困難	－

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

中城村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
2	6	護佐丸観光資源制作事業	H27～H30	世界遺産「中城城跡」を観光振興の目玉として更に推進するため、中城城跡と城主「護佐丸」をPRするコンテンツを制作する。中城城の歴史や護佐丸の生涯を紹介する情報紙、ホームページを制作して中城城跡の魅力やそこに伝わる伝説を周知するツールとして活用する。情報紙とホームページは村内の観光情報も取り入れインターネットでアーカイブ化する。	情報紙、ホームページにおける中城城跡、護佐丸のPRの実施	情報紙、ホームページにおける中城城跡、護佐丸のPRを実施した。	◎
10	1	中城村緑化推進施設整備事業	H28	観光推進を図るため、ハウスや肥料小屋等の苗の生産施設を整備し、村花（ハイビスカス）・村木（黒木）・ツワブキを中心とした苗の生産を行い、その苗を地域の緑化活動を行っている団体等に配付し、観光地を中心に村内の各地域に植栽する。それにより、沖縄らしい美しい景観形成を図り、地域の活性化また、更なる観光客誘致を目指す。	H28年度からの苗の生産開始に向けた事業の着実な実施（苗の生産施設の整備完了）	苗の生産施設整備が完了した	◎
11	1	新しい公共交通モデル事業	H28	村における交通弱者対策、観光振興及び児童生徒の登下校支援を目的とした公共交通の在り方について検討するためのモデル形成事業を実施する。	新しい公共交通の実施に向けた運営方法・運行ルート等の策定	新しい公共交通の実施に向けた運営方法・運行ルート等を策定した	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

西原町

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	5	農水産物流通・加工・観光拠点施設整備事業	H25 ～ H29	地域特産品販売・消費できる農水産物直売所を中心に伝統文化等の地域資源の展示・紹介・イベント広場等の施設及び加工所並びにレストラン等の諸施設を集約し、地域振興の拠点施設として活用を図りながら集客と観光資源の情報を発信し本町の地域活性化を図る。	H29年度末供用開始に向けた事業の着実な実施 （基本・実施設計の完了、用地取得）	H29年度末供用開始に向けた事業の着実な実施 （基本・実施設計の完了、用地取得）	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

与那原町

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
9	1	「御新下り」関連史跡復元・周辺整備・歴史資料館(仮称)整備事業	H27～H29	歴史・文化を後世に継承し、歴史文化を発信する為、「御新下り」関連の史跡等を復元し、歴史資産を構築し、新たな観光資源としての活用を図る。更に安全に来訪者を迎えるため周辺整備を行う。	・施設整備に向けた方向性の整理（整備基本計画の策定）	施設整備に向けた方向性の整理（整備基本計画の策定）	◎
15	1	与那原町ウォーターフロント整備事業	H25～H28	中城湾港マリンタウンプロジェクトにより造成された東浜地区と既成市街地との間の東浜水路を新たな観光資源として活用するため、東浜水路沿いに修景施設等の整備及び憩いの広場の造成工事等を進める。	東浜水路の観光活用に向けた基盤整備率70%	東浜水路の観光活用に向けた基盤整備率70%	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

南風原町

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
2	16	南風原観光発信施設整備事業	H27～H29	観光振興を図るため、南風原町が輩出した多彩な人材の功績や経歴、所有品等の紹介・展示等を行う観光情報発信施設を整備する。観光発信施設は、南風原町の観光拠点のひとつとして、宇津嘉山に金城哲夫氏の資料展示やその他偉人等の常設展示をした観光地としての役割をもつ部分と一体的に整備し、来訪者の動向やニーズを的確に捉えた上で、観光戦略を総合的に展開し、来訪者のもてなしや満足感を与える「おもてなし活動」を行うため観光協会を中心とした観光、歴史・文化、交通等地域の魅力や情報を発信し誘客を行う交流機能も備える観光発信施設を整備する。	・H30年5月の供用開始に向けた事業の着実な実施 （観光発信施設の基本構想の策定）	観光発信施設の基本構想の策定	◎
3	4	低炭素社会化事業（省エネ設備導入事業）	H27～H29	省エネルギー設備の導入により環境負荷の少ない低炭素社会の実現を図るため、防犯灯（水銀灯、蛍光灯）等を環境負荷の少ないLED照明に切り替え、温室効果ガス（CO2）の排出を抑制する。	平成28年度～29年度の工事に向けて、実施設計の完了	実施設計の完了	◎
4	3	北丘小学校西側避難通路整備事業	H26～H29	北丘小学校は災害時の避難所として指定されているが、避難通路となっている小学校の西側に面している階段は築30年以上経過しており、通路や法面に滑りが見られコンクリート舗装や擁壁に亀裂などを起こしている。そのため避難通路として、安全に活用できるよう整備を行う。	・避難通路整備設置基本設計書の完了	避難通路整備設置基本設計及び実施設計の完了	◎
6	9	南風原町クサティ森等保全事業	H25～H30	文化財の保全継承及び文化資源を活用した観光振興を図るため、南風原町の集落及び集落のクサティ森等に存する史跡等の修復、説明施設等の整備を行う。さらに活用を促進するための散策道、休養施設等の整備及び整備のための用地取得を行う。	・平成28年度一部共用に向けた事業の着実な実施（散策道約250m、便所1棟及び集落内広場約800㎡等の一部工事並びに集落内広場約800㎡の実施設計の完了）	散策道約250m、便所1棟及び集落内広場約800㎡等の一部工事並びに集落内広場約800㎡の実施設計の完了	◎
6	10	地域振興資料館整備事業	H27～H29	伝統芸能の保存継承のため資料館を整備し、文化・歴史・伝統芸能の保全継承並びに文化資源を活用した地域振興を図る。また、災害時の緊急避難所としての機能も有し、避難施設としても活用する。	H28年の資料館建築に向けた事業の着実な実施（設計書の完了）	建築基本設計書の完了	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

座間味村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	5	阿嘉地区観光道路整備事業	H26～H29	観光客の国際化や多様なニーズに対応するためハブが生息していない、国指定天然記念物ケラマジカが生息している地域特性を活用した昼夜問わず安心で魅力ある癒しの山林観光道路を整備する。	・山林観光道路を整備し、観光客の山林散策を安全かつ快適に楽しみたいというニーズに対応する。 ・　長期安定的なリピーターを掘り起し島の活性かにつなげる（L=310m）	遂行困難	－
1	8	座間味村歴史文化・健康づくり拠点整備事業	H24～H29	本村の新たな観光客の受け入れ体制の整備と満足度向上を図るため座間味港緑地公園内にビジタセンターを建築する。	・平成30年４月の共用開始に向けた着実な実施 （建屋A棟　ホール・研修室・ギャラリー・トイレ・ロッカー室等の完成））	遂行困難	－
3	3	慶留間・阿嘉地区避難道路整備事業	H26～H28	地震・津波発生時において村内で孤立する集落及び観光客の安全確保を図るため、山頂へ通じる旧道を活用した避難道路整備を行い災害につよい村づくりを図る。	・災害時に孤立する集落及び観光客の安全を守る避難道路整備を完了する。 ・医療機関への敏速な搬送や食料・物資等を確保することにより、住民、観光客の精神的な安心につなげることができる。(L=520m)	・災害時に孤立する集落及び観光客の安全を守る避難道路整備を完了した。 ・医療機関への敏速な搬送や食料・物資等を確保することにより、住民、観光客の精神的な安心につなげることができた。(L=520m)	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

粟国村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	9	洞寺環境整備事業	H28	本村の観光スポットである洞寺は、鍾乳洞で、内部には遊歩道も整備されているが、鍾乳洞入り口の門や鍾乳洞寺内の照明が劣化及び鍾乳洞内での緊急連絡体制の構築の必要から、利用客の安全性・利便性向上に向け整備することにより魅力ある観光拠点としての充実を図り、誘客を図る。	H28年4月の供用開始に向けた着実な実施完了を行い、改修した門、鍾乳洞寺内の照明、非常ベル通信システムの設置により安全面・環境面が改善され、魅力的な観光スポットとして定着を図る。	H28年4月の供用開始に向けた着実な実施完了を行い、改修した門、鍾乳洞寺内の照明、非常ベル通信システムの設置により安全面・環境面が改善され、魅力的な観光スポットとして定着を図った。	◎
1	10	大正池公園機能拡充事業	H27 ～ H28	本村の観光スポットである大正池公園は年中を通して多くの野鳥が訪れるエリアであるが、公園内の階段が劣化しており、利用客の安全性・利便性向上に向け整備し、野鳥観察施設を設置することにより魅力ある観光交流拠点としての充実を図り、誘客を図る。	バードウォッチングのスポットとして公園機能の拡充	バードウォッチングのスポットとして公園機能の拡充	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」･･･「◎」　「概ね達成」･･･「○」
「一部達成」･･･「△」「未達成」･･･「未」
「繰越」･･･「繰」
「遂行困難」･･･「－」

渡名喜村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
3	1	渡名喜村多目的拠点施設整備事業	H26～H28	村民の子育て環境の整備、健康増進、観光振興に加え、村民や観光客を自然災害から守るため、子ども預り所、老人福祉施設、歴史民俗資料館、災害時避難施設などからなる多目的拠点施設を整備する。	平成29年4月1日の供用開始に向けた事業の着実な実施（実施設計書の完成、解体工事の完了、資料収納倉庫の建設完了）	平成29年4月1日の供用開始に向けた事業の着実な実施（実施設計書の完成、解体工事の完了、資料収納倉庫の建設完了）	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」･･･「◎」　「概ね達成」･･･「○」
「一部達成」･･･「△」「未達成」･･･「未」
「繰越」･･･「繰」
「遂行困難」･･･「－」

南大東村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	3	南大東村多目的交流拠点施設整備事業	H25 ～ H28	村民交流、伝統文化継承や人材育成、農漁村を中心とした各種研修をはじめ、観光客との交流を図るとともに、災害時には、村民及び観光客の避難施設として活用するため、村の多目的拠点施設を整備する。	建築工事を完了し、多目的拠点整備を推進する。	建築工事完了・多目的拠点整備を推進した。	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

北大東村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
7	1	北大東村コミュニティ施設周辺整備事業	H27～H29	北大東村内で毎年行われる祭り行事において、県内・県外から、多くの関係者や観光客が訪れている。水産・観光業の発展を図る近隣場所として、歴史継承や文化的景観の保全・活用の為、コミュニティ施設周辺整備を行う。	・コミュニティ施設周辺の公衆トイレ、駐車場、行事観覧席の整備完了	・コミュニティ施設周辺の公衆トイレ、駐車場、行事観覧席の整備完了	◎
8	1	墓地公園周辺環境整備事業	H28	本村の墓地公園や火葬施設は、村内唯一箇所にあり、村内・村外からの関係者・親族等の墓参りや火葬施設の利用者にとって必要不可欠な施設である。しかし、駐車場が狭隘で、公衆トイレの老朽化が指摘されている。そこで、祖先・親戚縁者と語らえる休憩所等も含め、墓地公園周辺の環境形成と機能強化を図り、住民負担の軽減と定住条件の向上に取り組む。	・墓地公園周辺の駐車場、公衆トイレ・休憩所の整備完了	・墓地公園周辺の駐車場、公衆トイレ・休憩所の整備完了	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

伊平屋村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	5	海浜公園植栽及び緑化体制整備事業	H24～H28	村のキャンプ場として位置づけられる米崎海浜公園の利便性、快適性の向上や良好な景観形成に向け、公園内の植栽をおこなうと共に島内の緑化推進に向け、中核となる人材の育成を図り、村民参画による島内緑化推進体制の整備を行う。	・植栽木の成長により、緑陰機能の回復が図られ、利便性、快適性の向上 ・村民参画による緑化推進体制の整備	・植栽木の成長により、緑陰機能の回復が図られ、利便性、快適性の向上の実施 ・村民参画による緑化推進体制の整備の実施	◎
2	2	輪作・転作等促進農業用排水施設整備事業	H25～H28	台風等の風災害により、減少した2期作農家を支援するため、輪作・転作が可能な水田排水施設の整備をする。この地区を農業モデルほ場とし若者等の参入を図ると供に農業生産性の向上を図る。	輪作・転作に対応できる基盤整備の完了	輪作・転作に対応できる基盤整備の完了	◎
4	9	伊平屋村火葬場機能強化事業	H26～H28	本村の火葬場は整備後24年が経過し老朽化が進んでおり、斎場としてのスペースが無く、トイレ・待合室などもバリアフリーとなっていない。そのため、葬儀に係る住民負担の軽減と定住条件の向上に向け、火葬場の機能強化の為の改修、増築及び備品購入を行う。	・葬祭場建築工事管理業務委託の完了 ・葬祭場建築工事の完了 ・備品一式の購入完了	・葬祭場建築工事管理業務委託の完了 ・葬祭場建築工事の完了 ・備品一式の購入完了	◎
4	10	伊平屋村スポーツコンベンション拠点施設整備事業	H26～H28	村民の健康増進や生涯スポーツの拠点のみならず、ムーンライトマラソンのメイン会場や県内アマチュア団体の合宿、各プロスポーツ団体との交流イベント、講習会の開催場所として活用している友愛と健康の広場を本村のスポーツコンベンション推進拠点施設と位置づけ、さらに取り組みを強化するため、施設の機能強化を行う。	・磁気探査の完了 ・照明施設改修工事の完了 ・グランド等改修工事の完了 ・附帯施設整備工事の完了 ・外構改修工事の完了	・磁気探査の完了 ・照明施設改修工事の完了 ・グランド等改修工事の完了 ・附帯施設整備工事の完了 ・外構改修工事の完了	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

久米島町

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	3	久米島町循環型農業促進事業	H25～H28	本町の地域資源を有効活用した循環型農業の構築するため、町営堆肥センターの生産性の向上を図り、堆肥活用促進の機能強化を行う。	農業機械導入（2台）による堆肥活用促進体制の確立	農業機械導入（2台）による堆肥活用促進体制の確立	◎
5	1	球美の島エコアイランド化推進事業	H24～H28	低炭素島しょ社会の実現と自然豊かな環境に配慮した島づくりの推進を図るため、町内に設置されている水銀街灯のLED化事業等を実施する。	・LED防犯灯整備率：70% （導入予定：1，650灯）	・LED防犯灯整備率：72%	◎
5	2	球美の島緑化推進事業	H24～H28	久米島に自生している花や花木（クメノサクラ、ツツジ、椿、ショウキズイセン等）の保全を図るために、島の在来花木を年中楽しむことができる公園整備を実施する。	ツツジゾーン、ツバキゾーン造成及び植栽工事の完了 ・品種登録を行い園芸振興による知名度向上を図る。	ツツジゾーン、ツバキゾーン造成及び植栽工事の完了 ・品種登録を行い園芸振興による知名度向上が図られた。	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

八重瀬町

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
2	12	富盛石彫大獅子（勢理城）周辺整備事業	H24～H28	沖縄県指定有形民俗文化財で県の村落獅子として最大で最古である富盛の石彫大獅子が鎮座する勢理城（ジリグスク）の観光に対し、安全で利便性を高める目的で、富盛の石彫大獅子及び石獅子の立地する勢理城公園の整備工事を行う。	周辺整備工事完了	周辺整備工事完了	◎
4	4	八重瀬町「農と緑」地域活性化推進事業	H26～H28	亜熱帯に適する花、観葉植物、果樹等の苗を種苗ハウス内で育成し、公共施設や住民に配布し、農業の普及・担い手の育成を図る。また、地域農業の活性化に体験農場や農業塾・教室を開き農業体験を通じて農業後継者や新規就農者の育成を図る。	・用地購入取得率：100% ・造成工事竣工	・用地購入取得率：100% ・造成工事竣工	◎
12	1	浮魚礁設置補助事業	H28	新たに中層浮魚礁を設置することによってマグロ、カツオ等の水揚げ量も増え漁業者、遊漁船の経営の安定化を図るため、中層浮魚礁を設置する。	既存の表層浮魚礁は、台風等で流失の確立が高く漁獲に支障をきたす為、流失の確立が低い中層浮魚礁を設置して漁業、遊漁等の安定した操業を目指す。	既存の表層浮魚礁は、台風等で流失の確立が高く漁獲に支障をきたす為、流失の確立が低い中層浮魚礁を設置して漁業、遊漁等の安定した操業ができた。	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

多良間村

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
1	4	八重山遠見台展望塔機能強化事業	H28	本村の地域資源を活かした観光産業の振興を図るため、八重山遠見台展望塔の機能強化を行い、観光客等利用者の利便性の向上及び安全確保を図り、快適な環境づくりによる観光地形成を推進する。	八重山遠見台展望塔の機能強化のための実施設計及び整備の完了	八重山遠見台展望塔の機能強化のための実施設計及び整備の完了	◎
3	2	多良間新製糖工場整備事業	H27～H28	当村の基幹産業であるさとうきび・糖業の安定した生産体制の確立をはかるため、農家の生産意欲を高め製糖事業者の製糖コストの軽減、製品の品質向上及び安心・安全な製品の確保を図るため、含みつ糖製糖施設を整備する。	不発弾事前探査委託業務、用地造成工事調査測量設計委託業務、用地造成工事の完了	不発弾事前探査委託業務、用地造成工事調査測量設計委託業務、用地造成工事の完了	◎
6	1	定住環境促進事業	H28	急激な人口減少と少子高齢化対策として、多様な担い手・後継者・I・Uターン者等の住まいを確保するための多用途住宅を整備する。	定住促進住宅整備の完了	定住促進住宅整備の完了	◎
8	1	資源循環型農業推進事業	H28	流木、家庭から出る剪定樹木、基盤整備促進事業、防風林施設整備事業等により発生する雑木等を利用して木材破砕機でチップ化し、肥料の副資材として活用することで資源循環方農業を推進するため、木材破砕機、関連機械を整備する。	堆肥施設の機能拡充	堆肥施設の機能拡充	◎

平成２７年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
「達成」・・・「◎」　「概ね達成」・・・「○」
「一部達成」・・・「△」「未達成」・・・「未」
「繰越」・・・「繰」
「遂行困難」・・・「－」

与那国町

事業番号		事業名	計画期間	事業内容	H27成果目標（指標）	H27成果実績（指標）	総合評価
2	5	与那国町漁業担い手育成プラン実施事業	H26～H33	小規模離島である与那国町では漁業は重要な産業の一つである。しかし、近年漁業従事者の高齢化が進むとともに、過疎化も進んでいることから、島内外から次世代の担い手を積極的に育成することが極めて重要である。そのために、与那国町の漁業従事者団体に支援を行い、新規・既存漁業者に漁業設備の貸出をすることで漁業経営の安定化を図る。	漁業経営の安定確保 既存漁業従事者数の維持確保：32人	既存漁業従事者数の維持確保：31人	○
2	6	与那国新製糖工場整備事業	H28	沖縄県含みつ糖製糖施設近代化事業を活用し、与那国製糖工場を新工場へと建て替えを計画している。しかし、沖縄県含みつ糖製糖施設近代化事業では、本体のみの工事となるため、事業敷地工事として必要な敷地内整備に係る工事（敷地内の舗装、排水、擁壁等の工事）を本事業にて実施する。	安全・安心で高品質な黒糖の生産 現状処理量　100t/日量 施設整備後処理量　50t/日量	施設整備後処理量　50t/日量	◎
4	2	与那国島歴史文化交流支援事業	H25～H28	台湾花蓮市との様々な交流の歩みを記録まとめ、現存している与那国島の明治時代から現代までの記録写真を展示するなど与那国島に関する多種多様な資料を島内外へアピールすることを目的とする資料館及び観光の拠点施設として「与那国島歴史・文化・交流資料館」（仮称）を整備する。	前年度に引き続き整備工事を実施しH27年度末の供用開始を目指し新たな観光交流資料館としてスタートする。 ・施設整備工事の継続実施 ・年度内に供用開始 ・ラボ体験スタッフの育成 ・与那国島歴史文化交流資料館の建設工事：1棟 ・与那国島歴史文化交流資料館の完成：1棟 ・建築工事、電気設備工事、機械設備工事、展示設備、備品購入完了 ・27年度中に供用開始	・施設整備工事の完成 ・年度内供用開始（平成28年9月供用開始） ・ラボ体験スタッフ3人の育成 ・与那国島歴史文化交流資料館の建設工事完了 ・与那国島歴史文化交流資料館の完成 ・建築工事、電気設備工事、機械設備工事、展示設備、備品購入の完了 ・平成28年9月供用開始	○
8	1	与那国町緊急車両(消防車)導入事業	H28	町内で発生する災害への町消防団の対応力を強化し、被害状況の解消、または拡大抑制のため当町の実情に合わせた装備を整備すると共に、在住者・来島者の災害時の不安解消を図る。	緊急車両（消防車）導入完了：1台	緊急車両（消防車）導入完了：1台	◎
8	2	与那国町災害時非常用発電装置導入事業	H28	台風接近等の災害警戒時又は災害発生時の長期停電に対する電源確保。災害警戒(対策)本部の設置される庁舎と住民への災害情報伝達に最も使用される町防災無線設備に非常用発電機を整備する。	非常用発電装置の導入完了 ・与那国町役場庁舎内：1基 ・久部良岳町防災無線設備：1基	非常用発電装置の導入完了 ・与那国町役場庁舎内：1基 ・久部良岳町防災無線設備：1基	◎